



令和2年度 温暖化防止にみんなで取り組む
「福島議定書」事業

喜多方市立 松山小学校

令和2年度の目標

CO₂の排出量を昨年度より、**2%削減!**

行動目標1「節電」

- 教室を使わないときは蛍光灯を消します。
- 使わない電気製品のコンセントを抜きます。
- 節電の呼びかけをします。



各学級で「でんきがかり」を決め、移動教室のときはもちろん、帰りの会で節電の呼びかけを行いました。校舎のいたる所に「節電」を呼びかける張り紙をし、注意を促しました。また、教員が行う退勤時の安全点検においても、不要なコンセントは抜くように共通理解を図り、実践に努めることができました。

行動目標2「節水」

- 使うときは水を出しすぎません。
- 歯みがきはコップ1杯の水でします。
- 節水の呼びかけをします。



生活環境委員会の呼びかけにより、歯磨きやうがいの際は自分のコップを使い、節水に気をつけるようになりました。また、節水を呼びかける張り紙を、各水道場に設置しました。保健委員会では、コロナウイルス感染予防として、手の洗い方を奨励するポスターを作りました。

行動目標3「環境保全活動」

- 使用済みの紙はリサイクルに出します。
- 印刷は両面印刷をします。
- ゴミの分別回収を徹底します。
- エコキャップ回収運動を行います。



生活環境委員会では、ペットボトルのキャップを回収する活動を行いました。今年度は、回収専用の入れ物を設置し、広く呼びかけました。2学期末には、100kgのキャップが回収され、地域の社会福祉協議会に寄贈し、新聞にも掲載されました。



古紙をリサイクルするため、古紙置き場をきちんと設置しました。それらを積極的に活用することにより、紙の消費量を抑えることができました。

行動目標4「環境教育」

- 理科や社会科、総合的な学習の時間で環境教育を推進します。
- 森林環境学習により自然との関わりや保全の大切さを学びます。
- 再生可能エネルギーの仕組みと電力需要・供給について学び



【4年生社会科】・コロナ禍でダム見学ができなかつ



【5年生総合学習】・森林環境学習を地域の「中山森林公園」で行いました。森の案内人の方と一緒に森を散策しながら、木や植物はもちろん、環境問題について教えていただきました。また、木工クラフトの制作を通して、木のぬくもりを肌で感じ、もの作りの楽しさや木材の保全について考えました。



【4年生社会科】・地域の環境センター（ゴミ処理場）を訪問し、ゴミの処理方法や分別することの大切さなどを学習することができました。また、リサイクル業者も訪問し、リサイクルの仕組みやその意義、ゴミ処理との違いなどについて、学ぶことができました。



【4年生総合学習】・県環境創造センターを訪問し、放射線や環境問題について、多くのことを学ぶことができました。実際に展示品や模型に触れることで、興味関心を高めながら、より深く学習することができました。

行動目標5「その他」

- 地区子供会で廃品回収を行い、再利用について考えます。
- ゲームリテラシー講演会を開催し、生活習慣を見直しや健康で地球環境にも優しい過ごし方について考えます。
- 毎日、電気・ガス・水道の使用量をチェックすることで、



コロナ禍ではありましたが、廃品回収には多くの方に参加していただき、活動することができました。また、ゲームリテラシー講演会でも、保護者の参加を得て、親子で考えることができたのは、大変良かったと思います。

令和2年度のまとめ

- ・様々な見学や体験活動を通して、「環境問題」について、多面的に学ぶことができました。
- ・今年度のみの取組にならないよう、次年度以降も継続していくこと、そして、地域のみならず丸くなって取り組んでいくことが必要不可欠だと考えます。